

◆訪問医療マッサージを考える会つば とは？

つば市内での在宅における訪問医療マッサージの現状を少しでも改善させ、利用者やその家族に喜ばれるよう、市内のマッサージ師（鍼灸師も含む）有志で2015年に結成しました。（2016年4月現在、マッサージ師5名、鍼灸師4名所属）

マッサージ師ってどんな仕事？

正式名称「あん摩マッサージ指圧師」は、養成校にて3年学び、国家試験に合格して得られる国家資格です。



マッサージ師はどこにいるの？

病院・治療院・訪問マッサージ・デイサービス・老人保健施設・スポーツ関連施設・美容関連施設・スパリゾート・温泉旅館など、様々な活躍の場が広がっています。

訪問医療マッサージって何をやるの？

国家資格をもったマッサージ師が、ご自分で通院できない方のご自宅に訪問して「**マッサージ・機能訓練（運動療法）**」を行っています。

医療保険が使えるの？

ご年齢に関わらず、寝たきりの方や、車いすを使っている方など、歩くのが難しい方を対象に、「**医療保険**」が適応される場合があります。

例) 自己負担1割の方

一回の料金は、約200～600円

(厚生労働省によって規定された金額です。)

※必ず医師の診察を受けてください。

医師に「同意書(マッサージ養療費用)」の必要事項を記入して頂く必要があります。

◎詳しくは、事務局までお問い合わせ下さい。

～ご年齢を重ねる前に～

成長期を過ぎると、使わない筋肉は次第に衰え、姿勢が傾き、関節の動きが鈍くなり、活動力が低下し、血液の循環が滞り、新陳代謝が低下して、内臓の働きが悪くなり・・・。

読んでいると鬱になりそうなこれらの症状は、中年の方では、「生活習慣病」に、ご高齢の方では、「骨粗しょう症」や「変形性脊椎症」などにつながる恐れがあります。

マッサージでできること～症例を参考に～

Sさんは70代、男性。

立ち仕事を約40年続けられ、約1年前に陳旧性の脳梗塞、変形性腰椎症、パーキンソン症候群の診断を受けました。

最初は、寝返りにもかなりの時間を要しましたが、訪問医療マッサージ・機能訓練(運動療法)を9ヶ月続けると、寝返りが早く、スムーズに行えるようになり、歩行もしっかりしてきて、喜んでおります。

暖かくなってきましたね

まずは軽い運動から、ご体調に合わせて始めてみませんか？

筋肉は、使わないと衰えていけばかりです。眠っていた筋肉に適度な刺激を与えましょう。

明日の生活が楽しみになるような、心地よいマッサージ施術を目指しています。

Vol.7 記事担当: つばの”のんき”治療院